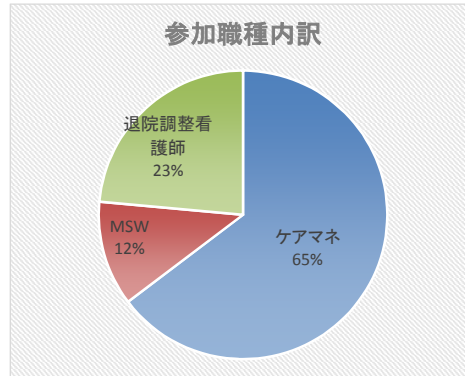


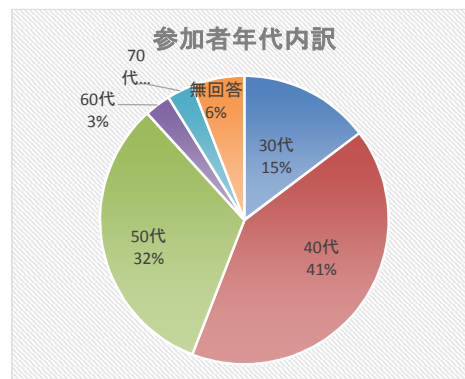
平成30年度 つくば市在宅医療・介護連携推進事業  
「退院調整看護師・MSW・在宅ケアチームのための意見交換会」  
参加者アンケート

平成31年2月7日

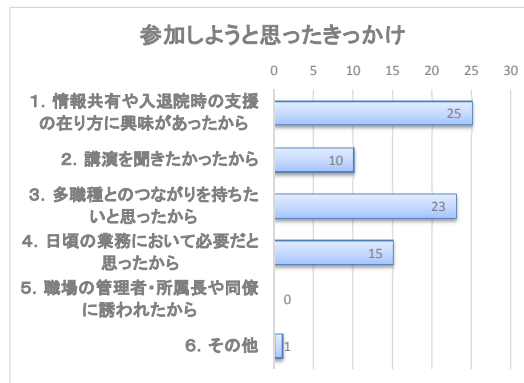
問1 参加者職種内訳	
職種	人数
ケアマネ	22
MSW	4
退院調整看護師	8
合計	34



問1 参加者年代内訳	
年代	人数
30代	5
40代	14
50代	11
60代	1
70代	1
無回答	2
合計	34



問2 意見交換会に参加しようと思ったきっかけ	回答数
1. 情報共有や入退院時の支援の在り方に興味があったから	25
2. 講演を聞いたかったから	10
3. 多職種とのつながりを持ちたいと思ったから	23
4. 日頃の業務において必要だと思ったから	15
5. 職場の管理者・所属長や同僚に誘われたから	0
6. その他	1



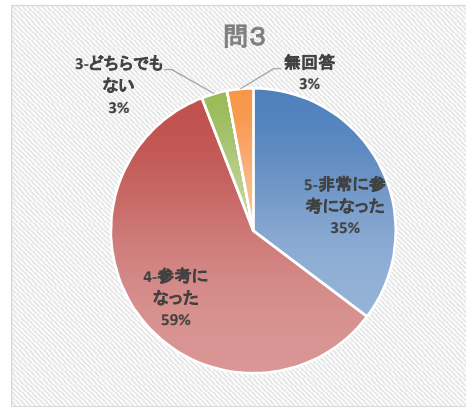
問2-4 具体的回答

- 退院時スムーズに在宅に移行できるように
- 退院時カンファレンスを希望しても当日退院の連絡がくる場合がまだありサマリーもいただけない場合がある
- 退院時の連携について勉強しておきたかった
- 入退院連携
- HPとの連携
- 受診後、退院後の生活支援において連携のあり方を教えて頂きたかったので参加させていただきました。

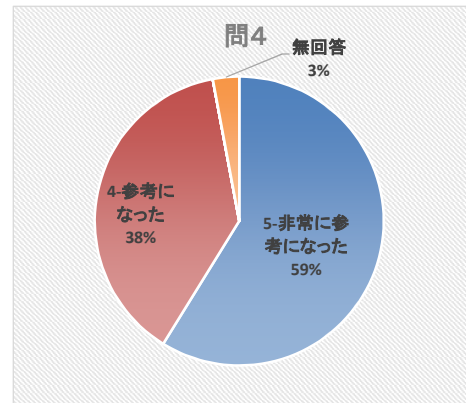
### 問2-6 具体的回答

退院調整Ns、MSWと直接話し合いができるから

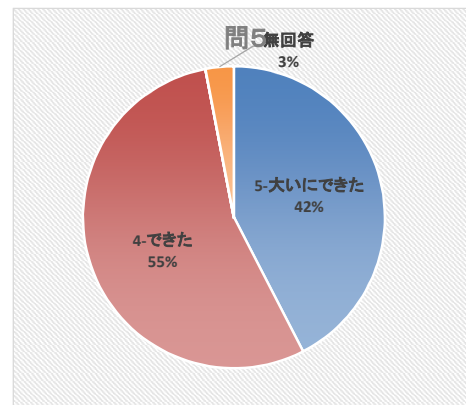
問3 講演についてどのように感じた	回答数
5-非常に参考になった	12
4-参考になった	20
3-どちらでもない	1
2-あまり参考にならなかった	0
1-参考にならなかった	0
無回答	1



問4 グループワークについてどのように感じたか	回答数
5-非常に参考になった	20
4-参考になった	13
3-どちらでもない	0
2-あまり参考にならなかった	0
1-参考にならなかった	0
無回答	1



問5 日頃の業務に活かせる連携はできたと思いますか	回答数
5-大いにできた	14
4-できた	18
3-どちらでもない	0
2-あまりできなかった	0
1-まったくできなかった	0
無回答	1



**問6 今回の意見交換会に参加した感想、気づいたことや取り組んでみたいこと、また今後の意見交換会で議論したいテーマなど**

●連携の方法を統一してほしい。窓口が分かりやすくなればよいと思う。

●お互いわかっているようでわかっていないこと連携のとりづらさはお互いを感じる部分でもあったように思うので改善していかなければならないと感じました。

●在宅医療・介護連携の話し合いに参加するメンバーが毎回ほぼ変わらない。そこも広がって行かないとネットワークは広がらないなど。参加者間では密な関係ができてよいのだけど。

●ケアマネの方々のアンケート調査とても参考になりました。お互いの理解を深めるためにも多職種での意見交換会は大切だと思いますので継続していただきたいです。

●直接多職種と話ができる場は、顔の見える関係や意見が聞けるのでありがたい場だと思います。開催日時は検討してほしいです。

●病院ごとの退院支援の仕組みや連携窓口の明示化、入院時情報共有シートの統一化のためのGW

●現場の声を直接聞くことができよかった

●少人数でのグループワークであり、話し合い、意見交換しやすかった。